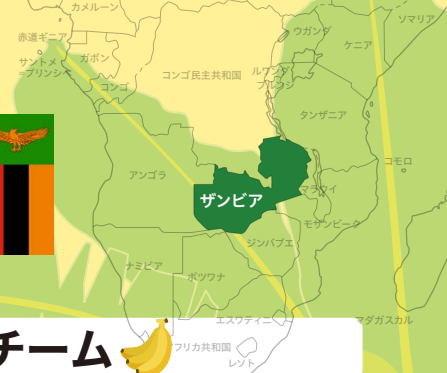




BANANA PAPER



🍌 エシカルな紙 バナナペーパー 🍌

通常捨てられてしまうバナナの茎から取り出した繊維に、FSC® 認証パルプを加えることで品質の高いエシカルな紙が誕生しました。そこには日本の和紙づくりの技術が生かされています。



バナナは、1本の茎から1度しか実が取れません。そのため収穫時には茎も切ってしまいます。しかし切った茎は1年以内に再生し、また新しいバナナが育ちます。

🍌 バナナペーパーから始めるSDGs 🍌

バナナペーパーはSDGs17の目標すべてに取り組む画期的な紙です。

持続可能な開発目標 × バナナペーパーの取り組み



🍌 バナナチーム 🍌

ザンビアのバナナペーパー工場には、チームメンバー約20人と愛犬2匹がいます。働いている人たちは「スタッフ」ではなく「バナナチーム」と呼ばれています。メンバーは、ザンビアのサウス・ルアングワ国立公園近くのエンフエ村に住んでおり、過去に雇用されたことがない人がほとんどです。



チームの多様性

実は、バナナチームのほぼ半分は女性です。そして、多様な宗教(仏教/キリスト/イスラム)、幅広い年齢のメンバーで構成されており、様々な人が平等に働く機会を得ることができています。



🍌 バナナペーパー でできること 🍌

貧困をなくす



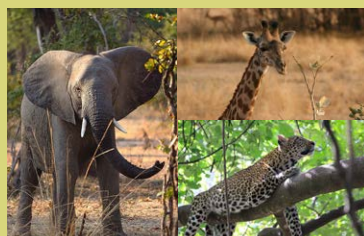
バナナペーパーは、現在約1000人以上の貧困層の人々の暮らしを支えています。ザンビアの農村部で直接雇用しており、多くの子供たちが学校に通うことができます。



野生動物を守る



バナナペーパーの工場は、国立公園の近くにあります。貧困から発生するゾウやキリンの密猟を防ぐため、貧困層の人々を積極的に採用。生物多様性の教育を行うことで動物と人の両方を守ることができます。



オーガニック農家を支える



バナナペーパーの原料となる茎は、オーガニックバナナ農家からのみ仕入れています。通常廃棄されている茎を購入することは、経済的に不利な立場にある小規模農家に付加価値を生み出します。



森林を守る



通常の「紙の原料となる木」が成長までに7~15年必要なのに対し、バナナの木はわずか1年で成長します。フェアトレードのバナナペーパーを使用することで、森林、人々、動物を同時に守ることができます。



責任と信頼のマーク



FSC® 認証紙



フェアトレード



クライメート・ポジティブ

FSC® 認証紙とは

FSC® 認証紙とは、適切に管理された森林の木材及びその他FSC® が適切と認める原材料(管理木材、回収系材料など)を使用して作られた紙です。FSC® 認証は、森林の環境保全、社会的な利益、経済的持続可能性の3つの側面を重視しています。FSC® 認証紙を使用すると、森林の保全に貢献することができます。

フェアトレードとは

2016年に日本の紙業界で初となるフェアトレード認証を取得しました。フェアトレードのフェアは「公正」を、トレードは「貿易」を意味します。途上国の人々を守り、自立を支援するために作られた貿易の仕組みで、第二次世界大戦後に誕生した言葉です。

クライメート・ポジティブとは

クライメート・ポジティブとは、「事業や商品生産における工程で排出するよりも多くのCO₂を吸収・固定すると同時に、パリ協定の1.5度の目標に沿って排出量の削減を続けること」。ザンビアのバナナ繊維づくりから日本とイギリス工場での紙生産分まで、全ての工程におけるCO₂排出量よりも多く(150%)のCO₂量を吸収・固定化しています。

お問い合わせ先: 若越印刷株式会社 営業部
TEL.0770-22-5600(代) E-mail: eigyo@jakuetsu-print.com

※若越印刷は、ワンプラネット・ペーパー協議会(OPP)の一員です。写真・文章の提供協力: 株式会社ワンプラネット・カフェ ミヤザワ樹